

# 生 産 研 究

## ☆ 講 演 ☆

- ◇助教授 中村英夫「Application of photogrammetry and electronic data processing in highway design」土木工学への写真測量の応用に関するシンポジウム、パリにおいて (1967. 6. 30).
- ◇助教授 中村英夫「Die Anwendungen der Photogrammetrie und des Electronischen Rechnens bei der Entwurfsgestaltung im japanischen Strassenbau」ドイツ交通学会電子計算部会シンポジウム、ドイツ、オッフエンバッハにおいて (1967. 7. 6).
- ◇助教授 中村英夫「Stand der Photogrammetrie im Strassenbau in Japan」ドイツ交通学会測地部会特別講演会、ドイツ、シェワットガルトにおいて (1967. 7. 29).
- ◇助教授 中村英夫「Application of photogrammetry in highway design」チェコ写真測量学会特別講演会、チェコスロバキア、プラハおよびブルノーにおいて (1967. 8. 10~12).
- ◇助教授 中村英夫「Automatic design in civil engineering — with an emphasis on optimization process」チェコスロバキア、プラティスラバ工科大学において (1967. 8. 14).
- ◇教授 鳥飼安生「近距離音場について」大阪大学産業科学研究所講演会、阪大産研において (1968. 3. 19).
- ◇助教授 三木五三郎「判別分類試験」土質工学会の「土質調査試験結果の解釈と適用例」講習会、久保講堂において (1968. 3. 25).
- ◇助教授 石田洋一、研究生 長谷川 隆、日立中央研 永田文男「クリープ粒界すべりの機構」日本金属学会講演会、東大工学部において (1968. 4. 4).
- ◇助教授 石田洋一、研究生 長谷川 隆、日立中央研 永田文男「金属結晶粒界の微細構造」日本物理学会年会、阪大基礎工学部において (1968. 4. 5).
- ◇助教授 河村達雄、故教授 藤高周平、助手 北條準一、技官 大平短史「微小磁鋼片による鉄塔分流比のモデル試験」昭和43年電気四学会連合大会 早稲田大学において (1968. 3. 29).
- ◇教授 森脇義雄、助教授 高羽慎雄、技官 西森武弘「相補形 MOS-FET を用いた低出力インピーダンス増幅回路」同上、(同上)
- ◇助教授 浜崎襄二「微小信号ホログラムの再生波面に関する信号対雑音比」同上、(同上)
- ◇助教授 山口楠雄、技官 桜井正郎「光束面積変化方式による溶液色連続測定装置 (第二報)」同上、(同上)
- ◇助教授 藤井陽一、技官 白石敏、千葉工大学生 伊藤孝雄、三好正美「くりかえしレンズによるレーザー伝送実験」同上、(同上)
- ◇助教授 原島文雄「インバーター誘導電動機系の解析」同上、(同上)
- ◇教授 森脇義雄、助教授 高羽慎雄、助手 生沼徳二「パルス分配式多チャンネル波高分析器の計数損率」同上、(1968. 3. 30)
- ◇助手 十文字弘道、教授 尾上守夫「輪廓すべり振動の周波数スペクトラム」同上、(同上)
- ◇教授 尾上守夫、受託研究員 岡田勝宏「曲率のある厚みすべり振動子の解析」同上、(同上)
- ◇教授 尾上守夫、受託研究員 熊谷 雅「ベクトル電圧計による振動子定数の測定」同上、(同上)

- ◇教授 尾上守夫、大学院学生 望月雄蔵「結晶を媒質とした超音波遅延回路」昭和43年 電気四学会連合大会、早稲田大学において (1968. 3. 30).
- ◇教授 尾上守夫、助手 十文字弘道、技術補佐員 小林洋一、千葉工大学生 松永繁樹「光弾性遅延回路における遅れエコーの観測」同上、(同上).
- ◇大学院学生 滝野孝則、助教授 浜崎襄二「多重光路を利用した低磁界の光サーキュレータ」同上、(同上)
- ◇助手 岡田三男、助教授 浜崎襄二「フェライト磁心を用いた小型 VHF-UHF 帯方向性結合器」同上 (同上)
- ◇助教授 高木幹雄、日大学生 丸山 清「データ伝送における歪補償方式の演算精度について」同上 (同上)
- ◇助教授 高木幹雄、日大学生 丸山 清「データ伝送における歪補償方式の学習期間について」同上 (同上)
- ◇助教授 高木幹雄、技官 藤本 洋「温度補償水晶発振器に関する一考察」同上 (同上)
- ◇助教授 山口楠雄、技官 鈴木俊光、受託研究員 山中俊郎「デジタル・アナログ方式によるハイブリッドタイマ (第2報)」同上 (同上)
- ◇助教授 安田靖彦、技官 野辺田繁「二相位相変調波同期検波方式の位相およびタイミングジッタが誤り率に与える影響」同上 (同上)
- ◇助教授 安田靖彦、技官 村田悠紀夫、技官 野辺田繁、教授 (宇航研) 野村民也「新聞用広帯域ファクシミリの三値高速度伝送方式」同上 (同上)
- ◇教授 森脇義雄、助教授 高羽慎雄、技官 木下英実「NRZ 形磁気ひずみ遅延線路記憶方式における記号間干渉の一表現法について」同上 (1968. 3. 31)
- ◇教授 尾上守夫、技術補佐員 小林洋一「導体に近接した有限長コイルの特性」同上 (同上)
- ◇助手 赤尾宗一、助教授 浜崎襄二「最平坦通過特性の帯域遮断 1/4 波長ストリップ線路波器」同上 (同上)
- ◇助教授 安田靖彦、技官 村田悠紀夫、教授 (宇航研) 野村民也「時間的に量子化されない二値信号の高速度伝送について」同上 (同上)
- ◇助教授 藤井陽一、大学院学生 岩本明人「ルビーレーザーのモードロック」同上 (同上)

## ☆ 寄 稿 ☆

- ◇故教授 藤高周平、助教授 河村達雄 ほか4名「Japanese Method of Artificial Pollution Tests on Insulators」IEEE Transactions on Power Apparatus and Systems, 87, 3, pp. 729~735 (1968. 3)
- ◇助教授 三木五三郎「判別分類試験」土質調査試験結果の解釈と適用例、土質工学会、p. 121~154 (1968. 3).

## ☆ 受 賞 ☆

- ◇第四部、石田洋一助教授、長谷川隆研究生、永田文男氏 (日立中央研) らは、4月2日日本金属学会年会において「金属の組織写真賞」を受けた。

## ☆ 海 外 渡 航 ☆

- ◇第2部 梅谷陽二講師は中華民国、台北市で開催される第18回国際船舶技術会議に出席、ならびにフィリピンにおける糖産業の研究調査のため、3月1日出発し3月21日帰国した。
- ◇第1部 岡本舜三教授、田村重四郎助教授はインド、コイナダムの地震活動を研究調査のため、3月25日出発し、4月14日帰国した。

◇第4部 大蔵明光助手(特別研究員)はカナダ、ハミルトンのマックマスター大学において、鉄鉱石の還元に関する研究のため、4月24日出発し、44年4月23日帰国の予定。

◇第4部 菊池真一教授、本多健一助教授は大韓民国、ソウル市で開かれる韓国化学会議に出席のため、4月25日出発し、4月30日帰国の予定。

◇第4部 浅原照三教授は西ドイツ、ハノーバー市で開催される、第7回国際金属表面技術会議に出席、またヨーロッパ各国(デンマーク、西ドイツ、オランダ、イギリス、フランス、スイス、イタリア)および中華民国、タイ国において同会議に関連する高分子有機高圧反応関係の研究調査のため、4月30日出発し、5月28日帰国の予定。

◇第4部 館 充教授は工学部より本所に配置換となった(1968.4.1)。

◇第4部 高橋 浩助教授は理学部より本所に配置換となった(同上)。

◇第2部 木内 稔は助教授に採用された(同上)。

◇第3部 生駒俊明は助教授に採用された(同上)。

◇第1部 芳野俊彦助手は特別研究員を命ぜられた(同上)。

◇第4部 木瀬秀夫助手は特別研究員を命ぜられた(同上)。

◇第4部 飯田武揚助手は特別研究員を命ぜられた(同上)。



☆所内人事☆

◇第1部 小倉啓夫講師は助教授に昇任した(1968.3.1)。

◇第2部 植村恒義助教授は教授に昇任した(同上)。

◇第3部 浜崎襄二助教授は教授に昇任した(同上)。

正 誤 表 (4月号)

ページ	段	行	種別	正	誤
14	左	下11	本文	$jX_p/Z_0$	$jX_p/Y_0$

筆 者 紹 介

◇坪井 善勝 (Yoshikatsu TSUBOI) 東北大学教授 工博 専攻 建築構造学

◇柴田 碧 (Heki SHIBATA) 助教授 工博 専攻 化学機械学

◇山田 嘉昭 (Yoshiaki YAMADA) 教授 工博 専攻 材料力学、塑性力学

◇川井 忠彦 (Tadahiko KAWAI) 助教授 工博 専攻 溶接構造力学、構造解析学

◇吉村 信敏 (Nobutoshi YOSHIMURA) 助手 専攻 同上

◇久保慶三郎 (Keizaburo KUBO) 教授 工博 専攻 生産施設防災工学、土木構造学

◇吉田 裕 (Yutaka YOSHIDA) 講師 専攻 生産施設防災工学

◇松本 徳久 (Norihisa MATSUMOTO) 大学院学生 専攻 土木構造学

◇川股 重也 (Shigeya KAWAMATA) 助教授 工博 専攻 生産施設防災工学、構造力学

◇河村 達雄 (Tatsuo KAWAMURA) 助教授 工博 専攻 電力工学、高電圧工学、パルス工学

◇中村賢市郎 (Kenichiro NAKAMURA) 大学院学生 専攻 光化学

◇菊池 真一 (Shinichi KIKUCHI) 教授 工博 専攻 工業電気化学、光化学

◇佐藤 壽芳 (Hisayoshi SATO) 助教授 工博 専攻 切削工作学

◇田中 尚 (Hisashi TANAKA) 助教授 工博 専攻 建築生産学

◇宇田川邦明 (Kuniaki UTAGAWA) 大学院学生 専攻 同上

◇鈴木 弘 (Hiromu SUZUKI) 教授 工博 専攻 塑性加工学

◇阿高 松男 (Matsuo ATAKA) 大学院学生 専攻 同上

◇越 正毅 (Masaki KOSHI) 助教授 専攻 交道路工学

◇小瀬 輝次 (Teruji OSE) 助教授 工博 専攻 応用光学

出版委員

出版委員長 鈴木 弘	委員 *柴田 碧	委員 明石 和夫	専門委員 星野 昌一
委員 小倉 啓夫	安田 靖彦	田中 尚	浜崎 襄二
*中桐 滋	原島 文雄	中村 英夫	井口 昌平
平尾 収	本多 健一		編集室 水野 晴明

\* 印当番委員

第 20 卷 第 5 号

生 産 研 究

(本誌は生産技術研究所の研究紹介紙として、毎月1回発行する)。

1968年5月1日発行

印刷所 三美印刷株式会社  
東京都荒川区西日暮里5-9-8

発行所 東京大学生産技術研究所  
東京都港区六本木7-22-1  
電話(402)62331(大代表)  
千葉実験所 千葉県弥生町1-8  
電話 千葉(51)8311(代表)

頒価 250 円

編集者 鈴木 弘  
発行者 菊池 真一